

富士見小学校 学校教育目標

＜二年次＞ ふるさとに学び、みんなと自己を高めながら、未来を創造しよう！

ふ ふるさと・友を大切に子(徳) → 「ありがとう」(協働性の育成)

じ 自己を高める子(知) → 「なぜならば」(論理性の定着)

み 未来へはばたく子(体) → 「それならば」(可能性の生成)

令和3年度 重点目標

学校教育目標の具現のために、重点目標を令和2年度同様に以下のように据える。

学校教育目標『ふるさとに学び、みんなと自己を高めながら、未来を創造しよう』

＜重点目標＞

- 1 「なぜならば」と根拠を確かにする「授業づくり」→論理性の定着：ア（イ）
- 2 「それならば」と期待感がふくらむ「学級づくり」→可能性の生成：イ（ウ）
- 3 「ありがとう」と嬉しい関係を結ぶ「活動づくり」→協働性の育成：ウ（ア・イ）

＜教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力＞

ア 何を理解しているか、何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）

イ 理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）

ウ どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）